



S7
2026を契機とした精神・神経疾患の統合的理解、
AI・オミックス解析、精密医療への展開―
の健康ブレインヘルスと
社会的レジリエンス

2026年Gサイエンス学術会議(S7)共同声明を契機として、脳の健康
ブレインヘルスを個人の幸福と社会的レジリエンスを支える基盤とし
て捉え直し、我が国における研究・医療・政策・社会実装の方向性を広く共
有する。精神疾患と神経疾患の連続性、脳と末梢の相互作用、AI・オミッ
クス解析・精密医療への展開を主題とし、当事者・家族・行政・研究者・医療者
との対話を通じて、ブレインヘルス推進の課題と展望を考える。

2026
10
/
18
日曜日

13:00～16:00

趣旨説明

東京医科大学 理事長
日本学術会議 第26期連携会員
林 由起子

会場

日本学術会議講堂
東京都港区六本木7-22-34

申込締切

10月13日(火)

事前参加登録をお願いします。
<https://forms.gle/ejtUaC6LaxTp93RM6>



主催 日本学術会議

共催 日本脳科学関連学会連合

問合せ 日本学術会議事務局企画課学術フォーラム担当 TEL 03-3403-6295

Gサイエンス学術会議 (S7) とは

G7サミットに向け、各国アカデミーが科学的根拠に基づく政策提言を
共同声明として発出：**「学術から政策形成への橋渡し」**

S7 2026（フランスアカデミー主催 5/17-19/2026@Paris）

日本からは学術会議 26期国際委員会 委員3名が参加
（脳の健康担当推進：尾崎 紀夫 第二部 部長、他）

会議の構成

各共同声明テーマ
に関するセッション



各声明の専門家・研究者による講演

アカデミーの独立性と学問
の自由に関する円卓会議



各国アカデミー・トップの率直な対話

マクロン仏大統領への
共同声明の手交



マクロン大統領へ3声明を手交

日本でのフォローアップ

高市総理への共同声明の手交
6/12/2026



Gサイエンス学術会議（S7）2026で採択された共同声明

大型衛星コンステレーション：課題と影響

Large Satellite Constellations: Perspectives and Challenges

グローバルな北極域：かつてない変化と地球規模の利害

The Global Arctic: Unprecedented Change, Global Stakes

メンタルヘルスを含む脳健康の推進：グローバル社会のレジリエンス

Advancing Brain Health (including Mental Health)
for Global Social Resilience

精神疾患と神経疾患をライフコース全体で連続的に捉えた予防・早期介入の推進、AIやデータ活用を含む国際協力の強化の必要性を示す提言

精神・神経疾患の統合的理解、AI/オミックス解析、精密医療への展開



脳の健康は幸福、経済成長、社会の安定を支える基盤であり、 その脆弱化は世界的なリスク

◆ ライフコース全体で拡大するリスク

高齢化による神経疾患の増加
若年層における神経発達症・精神疾患の増加

◆ 精神・神経疾患による世界的負担

生涯で3人に1人が精神・神経疾患を経験
障害・死亡の主要要因

◆ 経済・社会に及ぶ深刻な人的・経済的負担

医療・介護負担の増大
生産性低下と社会的結束の弱体化

◆ 従来の精神疾患と神経疾患への分断的対応

予防・早期介入・レジリエンス強化不足



パラダイムシフト

～日本提案の反映～

① 早期介入と統合的理解の明確化

精神疾患と神経疾患を連続スペクトラムとして捉え、共通リスクバリエーション・病態を踏まえた予防と早期介入を強調

② 要因としての睡眠・概日リズム

血管・免疫・代謝に加え、睡眠・概日リズム調節を含む脳と末梢の連関を主要な要因として明記

脳の健康（ブレインヘルス）と社会的レジリエンス

-S7 2026を契機とした精神・神経疾患の統合的理解、AI・オミックス解析、精密医療への展開-

日時 令和8年10月18日（日）13:00～16:00

会場 日本学術会議講堂（ハイブリッド開催）

主催 日本学術会議

開催趣旨

2026年Gサイエンス学術会議 (S7)共同声明 を契機として、脳の健康（ブレインヘルス）を個人の幸福と社会的レジリエンスを支える基盤として捉え直し、我が国における研究・医療・政策・社会実装の方向性を広く共有する。

精神疾患と神経疾患の連続性、脳と末梢の相互作用、AI・オミックス解析、精密医療への展開を主題とし、当事者・家族、行政、研究者、医療者との対話を通じて、ブレインヘルス推進の課題と展望を考える。

13:00 開催挨拶／趣旨説明

13:10 基調講演：Stéphanie Denette

13:25 講演 1：精神科医の立場から（尾崎紀夫）

13:45 講演 2：神経内科医の立場から（高橋良輔）

14:15 講演 3：神経炎症（古屋敷智之）

14:35 講演 4：睡眠障害（皆川栄子）

14:55 講演 5：AI診断・層別化（川人光男）

15:15 総合討論：研究・医療・行政・企業・当事者／家族

指定発言：中田栄介（文部科学省）、石山健夫（住友ファーマ）
夏刈郁子（全国精神保健福祉会連合会）

質疑応答

15:55 まとめ／ 16:00閉会